

報 告 書

開 催 日 時	令和4年10月14日（金） 19時30分 ～ 20時45分		
自治協議会名	柘植地域まちづくり協議会	開 催 場 所	柘植地区市民センター
出 席 議 員	西條エリ子、西田方計、森中秀哲、桃井弘子、山下典子（傍聴：百上真奈）		
	班 長	西條エリ子	記録・報告者 森中 秀哲
参 加 人 数	20 名		

【主な意見・提言等】

<①市長・市議会議員同日選挙>

- ・同日にしてほしかったのに今までなかなか進まなかった。同日で進めてほしい。

<②公共交通のあり方>

（最初に議員から関西本線活性化に向けた県・市・沿線他自治体の取り組み状況を説明）

- ・柘植駅を管轄する奈良駅長が駅訪問。古いエアコン更新等要望し、検討するとのこと。
- ・駅構内の加太トンネル工事犠牲者慰霊塔。鉄道OBで毎年慰霊祭。高齢化→引継ぎ要検討。
- ・甲賀市長と連携し、草津線として駅施設改善含め利用促進検討してほしい。
- ・駅待合室利用のUsed Book事業を10月開始。もっと広く駅施設を使って事業したい。
⇒（議員）沿線他自治体でカフェなど事例があるので構想の情報共有お願いしたい。
- ・行政バスが利用しづらい。
⇒（議員）来年4月フリー乗降区間導入、オークワ乗り入れなど利便性向上する。

<③中学校区再編>

- ・柘植・霊峰統合を。部活が成り立たない。市から地域へ強くアプローチを。
- ・保護者には反対意見も。通学遠くなる子どもの負担、交通費の心配など。
- ・子どもが主人公。子どもの意見をくみ取ることが大事。現状を不満とっていないかも。
- ・子どもが少なければ増えるように子ども政策にお金をつぎ込んでほしい。
⇒（議員）以前の地区アンケートで中学生以上住民の8割が統合賛成だった。
⇒（議員）年間出生数が市で500人程度に。旧町村単位でない再編を考える時期。

<④市民センター指定管理化>

- ・交付金減、支所職員減、支所移転。地域存続のため、柘植独自の方法を考える必要。
- ・「できるところからやっていく」では平等ではないのではないか。

伊賀市議会議長 様

令和4年10月14日（金）

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度地域意見交換会 3 班

班長 西條 エリ子